

日本共産党 品川区議会議員
 Japanese Communist Party 2025年1月26日
区政報告 No. 381

公式ライン
アカウント

安藤たい作
ニュース

バックナンバー **品川 安藤たい作ニュース** 検索

事務所 西品川3-16-3 Tel/FAX 3491-3230





第6回「固定化回避検討会」でA滑走路ルートでの固定化認める

羽田新ルートは固定化の検討でなく撤回を

昨年9/12に大井町で行われた羽田議連と住民団体との合同宣伝（後列左から2人目が安藤）



国交省は昨年12月24日、第6回「羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会」を開催。2本の都心ルートのうちA滑走路ルートはそのまま変更することはない事や

Cルートの航路もどこを通るかの明記もされず、「固定化回避」どころか「固定化検討」だとはつきりしました。都心ルートは撤回し、元の海上ルートに戻すしかありません。

ゴマカシと時間稼ぎ
 「固定化回避検討会」は国交省が新ルート運用のわずか3か月後、2020年6月に立ち上げ、2022年8月の第5回以来、開かれていませんでした。あたかも住民要望に応えルート変更を検討しているように思わせていますが、飛行機は着陸寸前にはまっすぐ滑走路に着陸するため、一定距離の直線をとらざるをえません。どう飛行ルートを曲げる検討をしても、着陸

寸前で滑走路手前の品川区は通らざるを得ない。また、ルート変更で新たな被害地域を生むことにもなりかねず、やっつける感を出すためのゴマカシの検討会だ、との厳しい批判も出ていました。その上、検討しているルートを地図上に落とすよう求めても応じず、結論も出さず先延ばしにすることで時間稼ぎをしてきたのが国。それを批判せず、検討会に期待し、都心ルートに反対を表明してこなかったのが品川区なのです。

か月以上にわたり検討してきた事はハナからA滑走路はそのまま固定化が前提だったという事。A滑走路ルートとは、品川で言えば、目黒・五反田・大崎・大井町の各主要駅の真上で子どもの施設も多数、人口密集地ルート。一方のCルートについても今回もどこを通るのかを明示しないまま終わりを明し、来年中に行う、次回開催も来年中に行う、と示したのみでした。

公式資料で初めて固定化認める
 ようやく開催された第6回の資料「飛行方式の検討について」の最後には、「羽田空港のA滑走路の既存進入方式と組み合わせた上で同時運用可能なC滑走路の飛行方式として（…云々）」とあります（下資料）。つまり、2年4

地元自治体として動け
 区もさすがに検討会の翌日、副区長が大臣宛に「具体的な方策が示されなかった」「看過できない」との申し入れ書を提出しました。A滑走路ルート固定については抗議せず反対表明もしません。地元自治体として国に反対表明し、元の海上ルートに戻すよう求めるべきです。それが状況打開の大きな力となります。

同時運用のための安全性の判定
 > 羽田空港のA滑走路（16R）の既存進入方式と組み合わせた上で同時運用可能なC滑走路（16L）の飛行方式として、RNP AR方式は適当、RNP+WPガイダンス付き方式は不適当である。



2月21日(金)午前11時頃～ 一般質問に私・安藤が立ちます。 ぜひ傍聴下さい

【予定している質問テーマ】

- 学校教育改革
- コミュニティバス
- 超高層開発問題
- 防災対策
- 羽田新飛行ルート

		代表質問	一般質問
2月19日(水)	PM1時	区長施政方針演説 自民 公明 未来	
2月20日(木)	AM10時	共産・鈴木ひろ子 品改	未来 無所属 自民 公明
2月21日(金)	AM10時		未来 自民
	AM11時頃～	共産党・安藤たい作	
	PM1時		無所属

12/14 憲法と子育て て・教育を考えるつどい

へ参加し、全国教育文化会館(エデュカス東京)に行きました。増山均・子どもを守る会会長、佐藤学・教育子育て九条の会事務局長、のBIG2講演を拝聴。参加者からの質問や発言では池田香代子さんの発言も聞きました。

批准30周年の子どもの権利条約をどう活かすか、子どもの大事な権利である学びの貧困をどう克服するかを学びました。



12/25 リニア新幹線国交省レクチャー

酸欠気泡が発生した町田と品川の事例に関して国交省から説明を受ける場に、区議団で参加。山添拓参院議員先頭に国を質しました。

私は、12月19日に品川区がJR東海に対し気泡発生の原因究明を行うよう求める要請書を出したことを紹介。国もJRに要請すべきだ、と求めましたが、要請するとは言いませんでした。このまま崩しにトンネル本掘進工事に進み住宅地の真下を掘り進めることは許されません。



区議団報告2025年新年号ができました

こちらのQRコードから、または「共産党品川区議団」と検索、ホームページからご覧になれます→



タブロイド版・裏表カラー

- 【1面】 学校給食費と学用品無償化につづき子育て支援が大きく前進/地域包括支援センターついにできます/入院中の紙おむつ代支給 所得制限撤廃と増額へ/公契約条例がついに制定
- 【2面】 区の条例生かしジェンダー平等へ、森沢区長 選択的夫婦別性「早期に実現すべき」と答弁/羽田新ルート、品川浦・超高層開発、リニア新幹線/共産党 区民の請願に賛成討論

日本共産党品川区議団

第三火曜18:30～20:30は弁護士を迎えての**無料法律相談会**

2月は**2/18(火)**

【会場】安藤たい作事務所(西品川3-16-3・右地図)

【主催】共産党品川地区委員会

* 予約制(5742-6818(控室)または3491-3230(事務所))

お困り事がありましたら、上記日程に関わらず
お気軽にご相談下さい。



安藤 たい作(あんどう たいさく)プロフィール

1974年宮城県仙台市生まれ。宮城教育大学に在学中に共産党に入党。漫画家を志し98年上京。ハケンで働きながら02年コミック誌奨励賞受賞。06年～品川区議会議員。5期目。建設・文教委員等を経て現在区民委員会。党区議団幹事長。家族・妻、二女。好きなもの:麺類、少年ジャンプ、ファミコン。

